

# 子どもたちの育ちを

## 地域のみんなまで応援しよう

### 『次世代育成支援行動計画』を策定

子どもは、将来のふるさと大山町をになう大切な宝であり、子育ては未来のこの町を支える人材を育てる大切な営みです。

しかし、大山町でも、核家族や共働き家庭は増加傾向にあり、子育てしながら働きやすい環境づくりや、子育ての不安や負担を軽減する取り組み等が必要となってきています。また、昔に比べると、子育てを支える地域社会の結びつきが弱まり、子どもに対する地域の目配りもだいに希薄化しています。

そこで町では、次代の社会をになう子どもが健やかに生まれ、育成される環境の整備を図るため、大山町における子育て支援に関する今後の取り組みの方向を示すために、この計画を定めました。

#### 策定までの経緯

計画の策定にさきだち、平成16年に「次世代育成支援に関するニーズ調査」を実施しました。

調査は、子育て支援に関する意見や要望、生活実態などを把握するため、旧中山町、旧名和町、旧大山町の小学3年生以下の子どもがある全世帯の方を対象におこなわれました。

計画策定にあたっては、町内の関係者や専門家による「策定委員会」を設置。調査結果を参考にしながら、大山町での子育

#### 基本理念

「子育てについての第一義的責任は父母その他の保護者にある」という基本認識の下に、家庭や地域など、子どもたちを取り巻くすべての場で、子育てについての理解が深められ、子育ての喜びが実感されるようまちづくりをめざします。

そして、この基本的理念を実現するため、次の三つの基本的視点をさだめました。

**基本的視点**  
①子どもの健やかな成長をめざす取り組み

②子育てしやすい環境整備

③地域みんなまで進める子育て

#### 子育て支援 7分野

計画では、子育て支援に関わる事がらが7つの分野に分けられています。それぞれ、現状と課題をふまえたうえで、今後の施策の方向性が定められました。

#### 第1分野

子どもの生きる力の育成と親になるための教育の推進  
子どもを主人公にした取り組み



策定委員会での審議の様子

『次世代育成支援行動計画』策定委員名簿（敬称略）

氏名	所属・役職	備考
土本松夫	光徳子供学園園長	
井上智子	中山地区子育てサークル代表	
真島順子	名和地区子育てサークル代表	委員長
建部美華	大山地区子育てサークル代表	
内田芳子	大山地区子育てサークル代表	
加賀福代	家庭教育相談員	副委員長
吉木幸恵	大山児童クラブ指導員	
山田晋	教育委員会教育長	
金田吉人	大山西小学校長	
近藤照秋	人権推進課長	
角田美恵子	逢坂・光徳保育所長	
木谷邦子	ふれあい会館保育士	